

(3) 貨物車輸送トン数(軽貨物車を除く)の推計結果

品目別機関分担モデル及び車種業態分担モデルの検討結果から、品目別機関分担率及び品目別車種業態分担率は次のように推計された。

a) 機関分担率の推計結果

	実績値					推計値				
	1980年	1985年	1990年	1995年	1999年	2010年	2020年	2030年	2040年	2050年
貨物車(軽貨物車を除く)	88.9%	90.1%	90.0%	90.4%	90.8%	90.8%	90.9%	91.0%	91.1%	91.3%
その他(内航海運+鉄道)	11.1%	9.9%	10.0%	9.6%	9.2%	9.2%	9.1%	9.0%	8.9%	8.7%
全機関(軽貨物車を除く)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表 機関分担率の推計結果

b) 車種業態分担率の推計結果

表 車種業態分担率の推計結果

	実績値					推計値				
	1980年	1985年	1990年	1995年	1999年	2010年	2020年	2030年	2040年	2050年
営業用普通貨物車	30.3%	36.6%	39.8%	44.3%	49.5%	54.8%	59.5%	63.6%	66.9%	69.7%
自家用普通貨物車	53.8%	49.5%	50.1%	47.5%	43.8%	41.4%	38.2%	34.8%	32.0%	29.5%
営業用小型貨物車	0.9%	0.9%	0.7%	0.6%	0.5%	0.3%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%
自家用小型貨物車	15.0%	13.0%	9.4%	7.6%	6.3%	3.5%	2.2%	1.5%	1.0%	0.7%
貨物車合計(軽貨物車を除く)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

品目別全機関輸送トン数に貨物車分担率を乗じて品目別貨物車輸送トン数を推計し、品目別貨物車輸送トン数に品目別車種業態分担率を乗じて品目別車種業態別輸送トン数を推計した。

c) 貨物車輸送トン数(軽貨物車を除く)の推計結果

(単位:百万トン/年)

	実績値					推計値				
	1980年	1985年	1990年	1995年	1999年	2010年	2020年	2030年	2040年	2050年
貨物車(軽貨物車を除く)	5,318	5,048	5,973	5,864	5,720	5,141	4,685	3,998	3,376	2,924
うち営業用普通貨物車	1,613	1,846	2,376	2,600	2,829	2,819	2,786	2,541	2,259	2,039
うち自家用普通貨物車	2,859	2,500	2,995	2,787	2,503	2,126	1,789	1,393	1,080	862
うち営業用小型貨物車	49	46	41	34	29	15	9	6	3	2
うち自家用小型貨物車	797	656	562	444	359	181	101	58	34	21
その他(内航海運+鉄道)	664	552	662	623	581	521	469	395	329	280
全機関(軽貨物車を除く)	5,982	5,600	6,634	6,487	6,301	5,662	5,154	4,392	3,705	3,205

表-機関別車種業態別輸送トン数(軽貨物車を除く)の推計結果

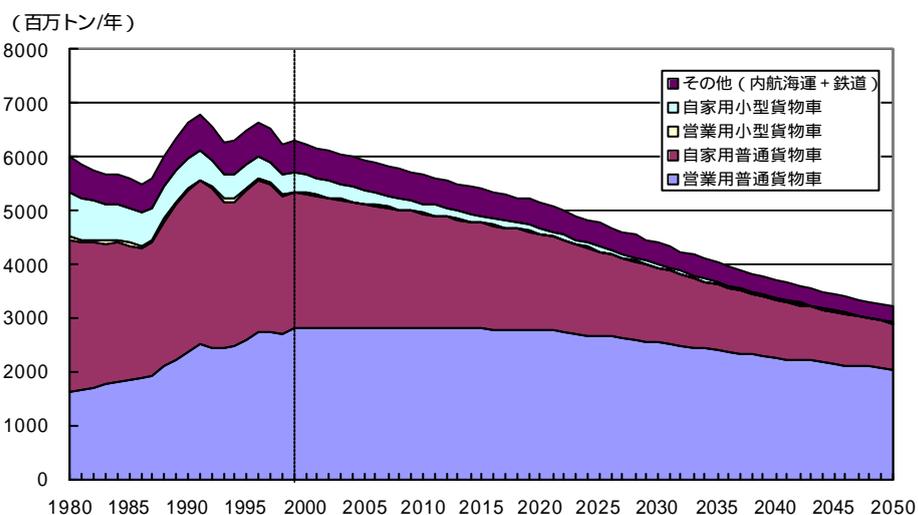


図 機関別車種業態別輸送トン数(軽貨物車を除く)の推計結果